

報道関係者各位

2026年2月27日

日本セルヴィエ株式会社

日本セルヴィエ オフィス移転のお知らせ

「リアルなつながり」「信頼と主体性」「個人と組織の力」を育む新たなワークプレイスへ

日本セルヴィエ株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：アントニー・マレ）は、さらなる成長とイノベーションの加速、そして社員のエンゲージメント向上を目指し、2026年3月1日付でオフィスを「大手町フィナンシャルシティグランキューブ」に移転することをお知らせします。

【オフィス移転の背景と目的】

当社は、「より良い医療を提供する」という使命を共有し、社員が一体となって取り組む活気ある職場づくりを推進しています。この度、変化し続けるビジネス環境に柔軟に対応し、持続的な成長を実現するため、新たな「ワークプレイスビジョン」を策定し、その拠点となるオフィスを構築しました。

【新オフィスのコンセプト - ワークプレイスビジョン】

- リアルなつながりを育む** 部門を越えて目的意識を持ち、チーム外とのネットワーク構築を促進します。会議室やオープンスペースでの共同作業を通じて、リモートでは難しい「偶発的なアイデア交換」を実現し、イノベーションを加速させます。
- 信頼と主体性を育む** 「ルールよりも目的を優先して働く」という考え方のもと、柔軟性と自律性を意識的に取り入れます。業務内容に応じて、集中作業には「フォーカスエリア」、カジュアルなグループディスカッションには「チームポップアップスペース」など、最適な場所を選択する働き方を定着させます。
- 個人と組織の力を育む** オフィスの設備やスペースを「味方にする」ことで、個人と組織の目標達成を支援します。セルヴィエの3V（Vocation/Vision/Values）を浸透させ、社員が「働きたくなる」心地よく活気ある環境を維持します。

【新オフィス概要】

住所： 〒100-0004 東京都千代田区1-9-2 大手町フィナンシャルシティグランキューブ9階
業務開始日： 2026年3月2日（月）
アクセス： 地下鉄大手町駅（三田線、丸ノ内線、東西線、千代田線、半蔵門線）
JR 東京駅、神田駅

【新オフィスの主な特長】

ワークプレイスビジョンの実現を可能にする ABW（Activity Based Working）を導入。社員がその時の業務内容や気分に合わせて働く場所を自由に選べるワークスペースやコラボレーションスペースを用意。

オープンスペースの執務エリア



静かな環境で集中するフォーカスエリア



カジュアルな雰囲気のコラボレーションエリア



休憩やイベントなど、多目的に利用できるワークカフェ



日本セルヴィエは、この新たなワークプレイスから生まれる強力な協働と知識の共有を通じて、患者さんと社会へさらなる貢献を果たし、より一層の成長を遂げてまいります。

日本セルヴィエについて

<https://nihonservier.co.jp>

日本セルヴィエは、1981年に設立され、国内製薬会社とのライセンス契約を通じて、セルヴィエグループの医療用医薬品を国内の患者さんに提供してまいりました。近年はオンコロジー領域をはじめとするアンメット・メディカル・ニーズがある領域に注力し、日本の医療に貢献することを目指しております。

セルヴィエグループについて

servier.com

セルヴィエは、財団によって運営される独立系グローバル製薬企業です。独自のガバナンスモデルを持つ当グループは、患者さんに貢献するための治療の進歩に取り組むとともに、医薬品のライフサイクルのあらゆる段階において患者さんの声を反映しています。循環器領域および静脈疾患領域におけるグローバルリーディングカンパニーとして、セルヴィエはオンコロジーおよびニューロロジー分野においてもリーディング・イノベーターとなることを目指しています。特に希少がんや神経疾患での標的治療ソリューションの提供に注力しており、主力医薬品売上高の約20%を研究開発に投資しています。

フランスに本社を置くセルヴィエは、2万人を超える従業員を擁し、130カ国以上で医薬品を提供する強固なグローバルネットワークを有しています。2025年度は69億ユーロの収益を達成しました。